



3年生校区探検

3年生は、総合的な学習の時間で「藻器堀(しょうけぼり)川はどこにつながっているか調べよう」という地域学習で、川の様子を観察しながら、江津湖まで歩きました。子供たちは、きれいな水や濁った水のところ、魚や植物、それに川底、川の周りの町の様子などを観察しながら、足取り軽く歩いていました。

実はこの藻器堀川ですが、私も担任をしていた頃、総合的な学習の時間に子供たちと調べたことがあります。川幅は狭く、水量も多くないこの川ですが、実は「1級河川」なのです。九州で1級河川といえば、筑後川や緑川のような大きな川を想像しがちなのですが、ある基準があって1級河川と定義されています。そんな疑問も踏まえて、子供たちには調べ学習で疑問に思ったことを解決して行ってほしいと思います。



教室の窓から③ 4年生道徳

昨日(11月30日)、2時間目の教室を窓から見ていると、4年2組で道徳科の授業が行われていました。教科書の「新次のしょうぎ」という題材をもとに、「正直、誠実」について考えていました。不正をして将棋に勝った新次は、後悔にさいなまれます。その姿から、正直でいることは自分のためであることに気づき、正直に明るい心で生活しようとする気持ちを高めるための授業でした。担任が「正直でいるために必要な心って何だろう?」と問うと、子供たちは「自分がやったことはしっかり見つめて、悪いときは反省する心だと思えます。」「後のこと考えること。」「人を信じる心。」など、子供同士がインタビューしながらそれぞれの価値観を共有していきました。友達の見解や考えから、道徳的な価値を磨きあっている姿がそこにはありました。



ふれあい学級 芋掘り

昨日、おひさま広場から歓声が聞こえてきました。見に行くと、ふれあい学級の子供たちが芋掘りをしていました。芋の大きさや形は様々でしたが、たくさん収穫された芋に子供たちは、大喜びでした。「校長先生、こんな大きなお芋がとれたよ。」「この芋おいしそう。」などと芋が取れる度にきらきらした笑顔で教えてくれました。私も挑戦してみましたが、残念なことにとれませんでした。ちなみに掘った芋はお家でおいしく食べるそうです。

